

報道発表資料
平成28年10月21日
岡山県
岡山地方気象台

平成28年（2016年）10月21日14時07分頃の鳥取県中部を震源とする地震に伴う土砂災害警戒情報基準の暫定的な運用について

平成28年（2016年）10月21日14時07分頃の鳥取県中部を震源とする地震による地盤の緩みを考慮し、今後、土砂災害警戒情報について基準を引き下げて運用します。

平成28年（2016年）10月21日14時07分頃に発生した地震により、真庭市、鏡野町で震度5強を観測しました。

これらの地域では、地盤が脆弱になっている可能性が高いため、雨による土砂災害の危険性が通常より高いと考えられます。

このため、当分の間、岡山県と岡山地方気象台が共同発表する土砂災害警戒情報について、現行基準より引き下げた暫定基準を設けて運用します。

具体的には次のとおりです。

【現行基準の8割で運用する地域（震度5強を観測した地域）】

真庭市、鏡野町

なお、引き続き地震後の土壌雨量指数と土砂災害の関係を調査し、必要に応じて暫定基準を変更します。

【本件に関する問い合わせ先】

岡山県土木部 防災砂防課 (086-226-7482)
岡山地方気象台 (086-223-1334)

